

出演団体各位
下表のとおり、選考委員講評をお送りいたします。

第38回全日本おかあさんコーラス 四国支部高知大会(2015年7月5日開催) 選考委員講評

高知県合唱連盟事務局

出演順	団体名	A選考委員	B選考委員	C選考委員	D選考委員	E選考委員
1	一ツ橋ローズ ハーモニー	全国大会出場の実験が自信と余裕を感じさせる演奏でした。 対照的な2曲で、十分女心を表現されていました。「夢やぶれて」の方はユニゾンの声づくりをされるとより一層、すばらしいコーラスになると思います。衣装ステキでした。	ドラマチックな曲調とローズのブラウスがぴったりでした。 息の吸い方、フォームがきれいでした。言葉の扱い、パート毎のフレーズの歌わせ方がそろっていました。軽やかな気持ちになれる歌、ありがとうございました。上半身や腰(背中)に力が入ると声もかたくなったり浅くなってしまいます。常にしなやかに！	円やかで柔らかい発声ですね。が、音色に暗さを感じさせる気もします。その所為でしょうか、歌詞がはっきりしないようでした。それと表情の変化がもう少し欲しいと思いました。	ことば一つ一つがていねいに端正に歌い上げていたすばらしいフレージングでした。 明るく澄んだひびきは隅々まで行き届いて素敵な歌唱でした。表現力がすばらしい。	ローズ色の衣装はとても華やかでよい。 「おしゃれな」は軽やかで楽しい感じがよく伝わってきた。
2	女声合唱団 コール・グルッペ	緻密につくりあげられ、しっとりとしたステキな演奏でした。 1曲目のソプラノの音程が少し気になりました。 ステージ上の並び方も少し気にされるとういかなと思います。	ポリシーをもった音楽作り、音のイメージを一人一人がしっかり持っていらっやっすばらしいですね。息の吸い方が少し浅いのでは、と感じました。声や音程を安定させることの方を重視されているせいでしょか。声をしっかり出していらっやっと思いましたが、遠くに飛んできていないように感じました。pでうたった♪いつまでも～などがfよりいい音でした。支えようとしたとき、よくない所に力が入ると言葉(母音の色)がわかりにくくなります。	発声に少し硬さを感じさせるようです。声の飛び出すパートが有ったりして、響きのバランスを崩しているように聞こえました。「埴生の宿」は美しい表現でしたが、ぐっと迫り来るものがあれば…と思いつながら聞いていました。その意味では単純な名曲ほど、演奏が難しいでしょうね。	抑揚のあるフレーズの応答は見事でした。 バランスのよいハーモニーは、デュナミックのよき表現を豊かな音楽にしていたと思います、心にしみる演奏でした。	情感があつてよかった。高音に透明感がさらにあれば、なおよかった。 心地良いボリューム感、テンポが良い。 息づかいが合っている。
3	すさきドリーム	好感のもてる音楽づくりでステキでした。 指揮者の感性がいい表現となっていました。 若いおかあさんコーラスで、今後声づくりも充実されることを期待し、楽しい合唱団だと感じました。	シンコーションが多いメロディをていねいに美しく歌われていました。言葉も自然に聴こえきれいでした。 ひびきがやわらかい。長い音よく保たれていますが、表情がもう少しほしい(ふくらませるピブラートの変化など)緊張からか、顔の表情に元気がないように見え残念でした。スマイル！	良い意味での可愛い声でした。そして何よりも丁寧な取り組みは素敵です。このことと関連すると思いますが、多少、冒険を試みては如何でしょうか。つまり、表情にもっと変化をつけて豊かさもたいなものを出されては…と考えます。音楽には「統一」と「変化」が必要ですから。	ことばをさわやかにていねいに歌い上げていたことはすばらしい。 お一人一人が音楽を楽しんでいるご様子が大変よく伝わってきました。 各声部のバランスも大変良かったと思います。すてきでした。	高い音がきれいに届く。 一生懸命さが伝わる曲、素直な気持ち良い歌声。
4	ユングコーラス	白いドレスにあった、さわやかな演奏でした。 しっとりとしたいいハーモニーで余裕をもって楽しませていただきました。	歌声とピアノの表現が一体感がありました。ゆったりとした曲調の中にも、音楽のエネルギーがもう少しあったら。ていねいな練習、ていねいな音楽作りが感じられた。どのパートも声がそろっていましたが、高い声には低いひびき、低い声にも高いひびきがまざっているといいのかも思いました。フレーズのうたわせ方にはさらにしなやかさを！	明るく自然な響きに、「落ち着き」を感じさせました。でも、それだけでは何か不足する…ということも忘れないように心がけましょう。声部の「飛び出し」には、もっと気を付けてください。響きのバランスを崩してしまいますから。何よりも「美しさ」を持つコーラスでした。	細部まで行き届いたデリケートなフレーズの作り方がすてきでした。 明るいひびきでバランスよく歌い上げられたハーモニーはすばらしい。	声量あり、聞き取りやすい、メリハリのある歌声とても練習を重ねていることが伝わってくる。
5	女声コーラス どれみふあ	よく練り上げられえた心に響く子守歌で味わい深きかせていただきました。 すばらしい合唱でした。	なんて難しく緊張感のある曲なんでしょう…しかし皆さんは堂々と歌い切っておられました。高い音でもせんさいな強弱も素晴らしかったです。静かな水面に波紋が広がっていくような印象。地方の言葉のうねり、土くささ、エネルギーが更にダイナミックに表現されてもいいのでは？	先ず感じさせたのは、「緻密さ」でした。これは重要なことですが、それだけで終わってしまつては、もったいないので「迫力」のことも頭のどこかに入れておきましょう。なお、複数の曲を続けて演奏する場合は、そのコントラストにも留意してはどうでしょうか。 2曲目のピアノの前奏は、胸に迫るものがありました。	抑制された、明澄なひびきのフレージングは、高感度の高い演奏でし、しみじみと聴き入りました。 各声部が、ていねいに歌っていたハーモニーは、バランスよく、すてきな歌唱だったと思います。	難しい曲調をしっかりと気持ちを入れて声を出していた。 さらに透明感にみがきがかかるとなお良い。
6	野市グリーン コール	いいコーラスで安心して楽しませていただきました。欲をいえばもうひとつ思い切ったメリハリをつけてもいいのでは…。伴奏もステキでした。	皆さんの声のどでコロコロと鳴って真珠のようでした。8分の6拍子のびのびと歌えていました。ひびきが南国を思わせます。高音のピッチおしいところがありました。いいイメージをもって筋肉を使いさらに上の音から入るように。fの時のお腹の使い方、pの時の使い方、楽しんで色々ためてみて下さい。 よしえ先生のパンツスタイル、歩き方、かっこよかったです。最後のラララ～よかった！	発声上のヴィブラートが少しきになりましたが、2曲目の「麦の唄」は私の心を捕らえました。私はこの歌が好き…ということに関係するのかもしれない。ということは選曲が大きく「物言う」ということになりますかね。 クライマックスをもっと明確に打ち出しましょう。	一人一人の思いは十分に伝わってきました。 バランスもよく整っていたと思います。 ただ、もう少しひびきを明るくすると豊かなハーモニーに仕上がると思っています。	もうすこしメリハリがつけたいなら、なおよかった。 麦の唄は歌い手の想いがしっかり伝わってきた。

出演順	団体名	A選考委員	B選考委員	C選考委員	D選考委員	E選考委員
7	コーラス大篠	大輪のひまわりが咲いたような、明るくのびやかな、そして歌心も伝わってくるステキな演奏でした。 ひかえめで、そしてアクセントのついた振りつけもよかったです。	アカペラの歌い出しは緊張しますが、もう少し(もっど?)上手くできていたはず…。発声が自然で色々な表情の声が出ていました。手の動きもそろってきれいでした。皆さんの声のように“わ～”っていう感じにやわらかく動かしてもすてきですね。パート毎の声も輝き、立体感がそれぞれあって、魅力があります。	響きが円やかで美しいコーラスでした。声量も豊かですが、どこか硬さのようなものを感じさせます。すんなりとした「流れ」のようなものが、これに加われば…と思いました。 でも真摯に合唱音楽に取り組んでいる姿勢が伺えて、何よりです。このことを大切にして進みましょう。	ことばを大切に取り扱った、抑揚のあるフレージングは、豊かな表現を端正につくり上げていたと思いました。全体にさわやかなひびきのしっかりしたハーモニーで、印象深く聴き入りました。	振りつけ、とても愛らしく、衣装は個性的で印象に残った。
8	ヴォーチェ小高坂	すばらしい衣装にアニメソングがなんともよくあって、楽しませていただきました。 少人数で合唱曲に取り組まれるのは大変と思いますが、やはり楽しみながらの声づくりが欠かせません。ハーモニーを楽しんでください。	幻想的な雰囲気(衣装も声も)から、ユニークな表現までとても楽しめました!!! ウニカと思ったらスス! かわいらしかったです。やってみたくまりました。声の出し方、歌う表情…さりげないですけど、あたたかさ、やさしさを感じました。リズムのとらえ方、フレーズの入り方が、ぴったり揃うと思います。	おとなしい素直な演奏です。欲を言わせて頂けるならばもっと「明るさ」が有れば…と思いました。でも2曲目では明るさが増してきましたが、その代り、「動き」が欲しくなりました。つまり、「生氣」をもっと!ということです。	フレーズの応答を大切に、しかも表現豊かに歌い上げていた歌唱はすてきでした。 ハーモニーも澄んでいて、大変良かったと思います。	わくわくさせる衣装。とても一生懸命な気持ちが伝わってくる。
9	女声合唱団 チェリー	すみずみまでゆき届いた曲づくりで伝えようとしている音楽が共感できました。 堂々とした表現でしたが、アルト(2曲目)の音色をととのえられるといいですね。	しっかりとしたサウンド、フレーズの歌わせ方、完成度が高いと思いました。言葉の輪かく、もう少しクリアにききたかった。 余裕のある表現で、表情も美しかったです。 ロングトーンは音を保つただけけれど、まっすぐすぎない、的が太くならない方が、より美しいと思います。テヌートのない【八分音符4つ】の時、均一になりすぎないように。	じっくりとした落ち着いたある大人しい表現ですが声部のバランスに、もっと留意しては?と思います。 2曲目は表情に変化が欲しいということと、とくに大切な曲尾で響きのアンバランスが目立って、たいへん惜しく思いました。	ことばを大切に、フレーズの応答を大切にしながら濃淡を心深くつくり上げていたフレージングはすばらしい。 ひびきを大切にしながら、各声部が主張してつくり上げたハーモニーは明るく澄み渡ってすてきでした。感動的な歌唱でした。	高い音、低い音が重層的に、しっかりと飛んできた。 とても心地よい合唱
10	小高坂こすもす	各曲とも、作詞・作曲者の思いを貴団の思いとして表現されていることが伝わってきました。 「ぜんぶ」歌詞の表情をもう少し出してもよいのではないのでしょうか?(相澤氏の失恋の思いですから) 「うた」思いをしっかり受けとめました。	とてもいねいな歌い方、皆さんで力を合わせ音楽作りをしていることが伝わってきました。早いフレーズは“やらなきや”と、わずかが入りすぎると言葉が重くなるので気をつけてみてください。力が入らないのもダメ(念のため)。やわらかい表現、力強い表現、どちらも楽しませて頂きました。	明瞭で生氣を感じさせるコーラスですが、高音の発声に少し硬さを感じさせます。2曲目は声量が豊かでしたが少し荒っぽさみたいなものが加わったように思います。でも最後は見事でした。	お一人ひとりのやさしさがにじみ出たすてきな歌唱でした。 明るく澄んだひびきがハーモニーを豊かにしていたと思います。 すばらしい表現力のある歌声でした。	気持ちが伝わってくる、やわらかな歌声。
11	コーラスひなげし	各曲とも指揮者の音楽づくりへの思いが伝わってきました。いい演奏でした。 今後、合唱はまず声、パートごとの音色、声づくりも期待されます。	フレーズの歌い出しの音、そしてどんな小さな音でも、もう少し遠くに伸びていくようお腹を使ったり、ひびきの位置を工夫してみてください。声をあてるタイミングも大切ですね。“ごまめ”全体のひびきがそろい、豊かにきこえました! 指揮の暴言に負けることなく、自分たちの出したい声を出し、うたいたい歌を、うたいたいように歌ってみてください(たまには。)最後のハミング、きれいでした!	全体的にしんみりとした表情でした。高音が少し気になりましたが…。同じく2曲目もスマートな表情に好感しましたが、発声法の「口形」を研究して響きを豊かにすると、ぐっと良くなることでしょう。	明るく澄んだひびきで、フレーズを大切に取り扱っていたフレージングは、すてきでした。 全体のバランス良いハーモニーで、歌い上げた歌唱は興味深く感じ取りました。	リズム感がよく、気持ちいい感じ。